

キャラクター名
花宮 風紗 (はなみや なぎさ)

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル ブラックドッグ		ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	UGN日本支部チルドレン
	オプション		年齢	15	性別	女
覚醒	生誕	衝動	飢餓	初期侵食率	35	%
出自	名家の生まれ	経験	平凡への反発	邂逅	忘却	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	4	0	0			4	行動値	9
感覚	2	1	1			4	(非装備時)	9
精神	1	0	0			1	戦闘移動	14
社会	1	0	0			1	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃	3		RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	8	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	2
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
アームブレード	白兵	4r+1	3	9		対象ガード宣言時、ガード値-5
リニアキャノン	射撃	4r+1	-	8		対象ドッジ宣言時、ドッジダイス-2個
クリスタルシールド	白兵	4r+1	12	0		装備中、他の装備不可
①②	白兵	7r+1	3	9		対象ガード宣言時、ガード値-5

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウェポンケース:クリスタルシールド	
コネ:UGN幹部	
コネ:手配師	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
ロイス:器物使い(LM)	P	N		
シナリオ:パーガトリー	P 感服	N 不安		
固定:両親	P 尊敬	N 劣等感		
固定:平凡な日常	P 好奇心	N 敵愾心		
岸音	P 信頼	N 脅威		
ジェシカ支部長	P 慕情	N 偏愛		
日向輝之介	P 連帯感	N 食傷		

最大財産P: 18 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
①コンセ:ブラックドッグ	2	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果: C値-LV								
②アームズリンク	3	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 判定ダイス+LV個								
ポルターガイスト	1	4	マイナー	至近	自身	自動	100%	
効果: 武器をひとつ選択、シーン間の攻撃力+[選択した武器の攻撃力]								
ハードワイヤード	2	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: ブラックドッグ専用武器取得								
崩れずの群れ	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: カバーリングを行う(未行動・行動済で使用可)、メインプロセス1回								
命のカーテン	1	4	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 《崩れずの群れ》宣言時、10mカバーリングを伸ばす シナリオLV回								
環境適応	1		常時					
効果: どんな環境でも適応できる								
シークレットポケット	1		常時					
効果: 種別: その他のアイテムを1つ隠しておく								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

使用サブリ:基本・上級・LM・EA
一人称:わたし/二人称:あなた/三人称:あなたたち
基本敬語だが、常に上から目線。

日本支部のチルドレンとして教育された少女。
両親も日本支部で勤めているエージェントである。
その境遇からか自分をエリートと思っている。
実際、15歳でありながら任務にも何度も赴き成功を収めている。
気真面目だが上から目線になりがち。しかし任務を全うしようという責任感の裏返しでもある。
パーガトリーが起こした事件は何としても止めねばと思っている。
生まれた時からUGNの教育を受けているため日常生活とは程遠く、たまに当たり前のことも分からない様子を見せる。
そのためイリーガルなど日常生活を送りつつ任務についている人物には、厳しい態度をとりがち。
それも結局は憧れの裏返しなのかもしれない。

身体の一部を機械化しており、右手にはめた腕輪は体と一体化している。
両親もエージェントということもあり身体を変えることには然程反感はなく、彼女も自然と、むしろ当然だと受け入れている。
腕輪に指示を送ることで腕を大型の剣、あるいは銃、盾に変形させることができ、近接・遠距離攻撃とガードのいずれもこなすことができる。
更には別のアイテムを組み合わせることで更に強化も可能。武器であればアイテムのジャンルは問わない。
しかし、機械化による代償なのかウロボロスでないにも関わらず「レネゲイドを喰らいたい」という衝動に襲われることがある。